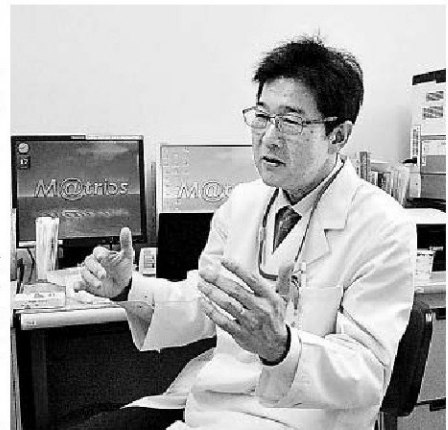


「おねしょ」専門外来

5歳以上 対 象 松波総合病院が開設

羽島郡笠松町田代の松波総合病院は、夜尿症の治療に関わる専門外来を開設した。幼児

期には「おねしょ」と呼ばれる症状だが、診察に当たる吉田茂医師は「子どもの病気としての認知が進んでいない。効果的な治療があることを伝えたい」と話す。夜尿症に特化した外来の開設は、県内で初めてという。夜尿



夜尿症の専門外来で診察に当たる吉田茂医師＝羽島郡笠松町田代、松波総合病院

症は、夜間の睡眠中に無意識に排尿する症状のことで、5歳以上が診療の対象になる。吉田医師は、日本夜尿症学会の常任理事で、夜尿症の啓発活動を行う「おねしょ卒業!プロジェクト」の副委員長を務める。

外来では主に、抗利尿ホルモンなどの飲み薬の処方や、水分の摂取制限などの生活習慣の改善指導を行う。夜尿の原因が夜間に尿量が増えることや、ぼうこうの容量が減ること

にあるためだ。

吉田医師は「お子さんに頑張って治したという経験をしてもらうことで、成長過程での自信につなげてもらえたら」と話している。

(山田俊介)